

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

# 今こそ大幅賃上げの声を！

## 日本の賃金水準 20年間で9%下落

**賃金水準 世界に劣後**

日本の賃金が世界で大きく取り残されている。この数年は一律のペースアップが復活しているとはいえず、過去20年間の時給も日本はほぼ横ばい。主要国で唯一のマイナス、国際競争力の維持を理由に賃金を抑えてきたため、欧米に劣後した」と書いてあります。

「頭強った人、成長し続ける人に頼む」。身に着けようとする。トヨタ自動車は2019年、海外で生産した車や部品に頼る。トヨタは2019年、海外で生産した車や部品に頼る。トヨタは2019年、海外で生産した車や部品に頼る。

左は3月の日経新聞の記事です。「日本の賃金が世界で大きく取り残されている。過去20年間の時給をみると日本は9%減り、主要国で唯一のマイナス。国際競争力の維持を理由に賃金を抑えてきたため、欧米に劣後した」と書いてあります。

**他の主要国では87%、55%も増加**

同じ時期に、英国は87%、米国は76%、フランスは66%、ドイツは55%も増えています。韓国は2.5倍。この20年間、日本でいかに異常な事態が進行したのかが分かります。

第2次安倍政権の6年で非正規労働者の数は309万人も増加し、いまや全体の39%に達しています。1600万人以上の労働者が年収

200万円以下で働き、他方で、企業は内部留保をため込み、富裕層も増えています。

**なおも続く安倍政権の賃金破壊**

こういう状況のなかで、安倍首相は「働き方改革こそ、安倍政権の最大のチャレンジだ」と言って雇用・賃金の破壊を続けています。

多くの職場では18年以降、「無期雇用転換（5年ルール）」とはうらはらに、無期転換を回避するための雇止め（解雇）が行われました。

今年4月から「高度プロフェッショナル制度（残業代ゼロ制度）」や裁量労働制の拡大が実施され、8時間労働規制が骨抜きにされました。

「同一労働同一賃金」の名のもとに非正規とほとんど変わらない「名ばかり正社員」が大量に生み出されています。それどころか「雇用契約によらない働き方」と称して、労働基準法や最低賃金法、社会保険も適用されない「働き方」を推進しています。

**社友会ではなく労働組合に**

J R東日本は、安倍政権に同調し、あらゆる施策を通して、雇用や賃金を破壊しようとしています。労働組合をつぶして社友会に置き換え、やりたい放題をめざしています。大幅賃上げを大きな声で叫ぶ時です。社友会ではなく労働組合に入ろう！